

6月・教皇さまの意向のために祈りましょう

- ①一般の意向：海員と海運業にかかわるすべての人のために
- ②宣教の意向：神の愛の証人である北アフリカの教会
- ③日本教会の意向：家庭の発見

よきおとずれ

CATHOLIC NAGASAKI MONTHLY
カトリック長崎大司教区報

発行所 カトリック長崎大司教区 広報委員会
発行人 中田 輝次
〒852-8113 長崎市上野町10-34
カトリックセンター内
TEL 095 843 3869 FAX 095 843 3417
郵便振替番号 018 80-5-2699
カトリック長崎大司教区ホームページ
http://www.nagasaki.catholic.jp
印刷所 株式会社 藤木博英社
〒850-0852 長崎市万屋町5-13
TEL 095 821 2146 FAX 095 821 2148

真理によって、彼らを聖なる者としてくださいます。
ヨハネ17章17節

長崎邦人司教区設立80周年記念行事始まる

長崎邦人司教区設立80周年記念行事が各地区で始まった。行事は地区ごとに特色を出すように工夫されている。また大司教館でも、長崎教区の各地で働いたパリ外国宣教会宣教師たちの写真展が開催されている。

地区ごとに行事開催

5月、6月に行われる地区の記念行事は、講演会、ミサ、懇親会を柱に各地区が工夫を凝らす。各地区の訪問先は、パリ外国宣教会の独特な足跡を現在まで残している。

5月26日長崎北地区はド・ロ神父が活躍した外海町を中心にパリ外国宣教会ローランド神父を案内した。翌27日は長崎南地区を訪問し、プチジャン司教が信徒発見を願って建てた大浦天主堂、長崎港外の宣教の拠点となった大明寺教会、馬込



教会(写真)ほか神ノ島、香焼教会などを回った。6月は日本管区長シエガレ神父が16日に佐世保地区、17日に平戸地区を訪問する神父を歓迎して、かつて受けた多大な恩恵に十分に応えたい。

カトリックセンターに「巡礼センター」オープン

「長崎巡礼センター」が5月25日、カトリックセンターロービー内にオープンした。オープンに先立って教区内外の関係者30人ほどが列席した開所式が行われ、ロビーの一角に設け



センター長の中村満師は「観光から巡礼へ」を合言葉にして取り組んでいきたい。教会は生きているもの、巡礼先ではあっても観光先ではないことを訪れる人々に周知していきたい」と語った。

「長崎巡礼センター」の電話・ファックスは095-842-2393、IP電話・ファックスは050-3526-3109。Eメールアドレスはnagasaki-junrei@pure.ocn.ne.jp

また、パリ外国宣教会の司教、司祭たちへの感謝を表すため、長崎大司教館を会場に5月25日のテーパーカット(写真)内、高見大司教とシヨファイユの幼きイエズス修道会・大山マサ修道女で写真展が始まった。邦人



司教区設立80周年記念行事の一環として行われる。展示されているのは、司教区保管の写真とパリ外国宣教会日本管区の協力を得て借用したプチジャン司教をはじめとする歴代司教たちの写真46点。禁教時代、1865年信徒発見によるキリシタン復活を経て、禁令高札撤去を機に信仰を自由にする時代へと移り変わっていった重大な転換期から60余年、宣教師たちは長崎において潜伏キリシタンを指導、教育し、教会堂を建て司祭を養成した。そして、1927年7月16日、ピオ11世の教皇令によって日本で最初の邦人司教区が誕生し、7月23日、早坂久之助神父が長崎教区司教に任命された。

「パリ外国宣教会宣教師たちの故郷を訪ねる旅」へのお誘い

80年前の長崎邦人司教区設立のきっかけには、信者の信仰養成、共同体の育成、教会堂の建設など、宣教師たちの多大な犠牲と働きがありました。彼らの故郷を訪ねて彼らにながら、信仰が自由になつたときの長崎の信者たちの喜びと希望、それを育ててくださった宣教師たちの愛と熱意を感じ取るために、一緒に旅に出かけませんか?

07年7月27日(金)〜8月6日(月) 11日間
①②両方のコース
07年7月17日(火)〜8月6日(月) 21日間

長崎教区の歴代教区長をたどる

第3回
長崎邦人司教区設立80周年
ジャン・クロード・コンバス司教



司教略歴

1856年12月8日フランス、シャンペリ地区のサン・ペロンで生まれる。80年9月26日司教叙階。同年語学学習のため大阪へ。81年プチジャン司教から大阪の神学校の生徒指導を託される。82年長崎の神学校教授になる。生涯の30年間を将来の司祭養成にささげ、その中の

【巡礼期間】
①クザン(フランス西部)コース
07年7月17日(火)〜7月27日(金) 11日間

188殉教者列福式準備委員会

第4回の188殉教者列福式準備委員会の会議が5月13日大司教館で行われた。出席者は高見三明大司教、橋本教本部事務局長、山内実教区会計ほか12人。会議の内容は、これまでの経過報告、次いで大司教から5月10日



また事務局からは、標準・パンナ(垂れ幕・シンボルマーク・肖像画などの進行状況が伝えられた。最後に動きのあった部門からの報告と、次回6月24日の会議日程を決めて終了した。

「NICE」振り返り準備会議 第1回

2006年度臨時司教総会(2月)にて、本年、20周年を迎える第1回福音宣教推進全国会議(NICE-1)の「振り返り」を、第2回全国会議(NICE-2)とあわせて話し合うことが承認され、1回目の準備会合が4月18日東京の日本カトリック会館で行われた。出席者は岡田武夫、池長潤、高見三明の3人の担当司教と男女修道会代表者、事務局。最終的に、07年度定例司教総会に「振り返り」の提案を行う。次回会議は当時全国会議にかかわっていた担当者を招く。

「ほしむす」

今、イエスのみ心を黙想するとき、何が心に浮かぶだろうか。「わたしには、この囲いに入っていないほかの羊もいる。その羊をも導かなければならない。その羊もわたしの声を聞き分ける」(ヨハネ10・16)という声が響いている。教会堂という「建物」がひとつの「囲い」であるとしたら、イエスは「囲い」に入っていないほかの羊も気にかけているはずだ。それなのに、現場ではイエスの心を多くの形で実現しようと真剣に取り組んでいるのだろうか。寝たきりで、もう何年も、もしかししたら十年以上教会に足を運ばない人がいる。結婚してみるとカトリック信者は自分1人、日曜日に1人だけ家を抜け出して教会に行くのは相当な勇気が要するという人もいいる。何かに傷つき、教会堂の「囲い」の中に居場所のない人もいいる。もともと、囲いに入っていない状態でも導いてあげることができないものか。「囲い」の中で語られたことを「屋根の上で言い広める」(マタイ10・27)ことはできないものか。それだけの教会で、家庭でミサにあずかっていた人が確かにいるなら、日曜日のミサに胸ポケットに入る録音機を持って行ってそのあと家庭を訪ね、聞かせてあげてはどうだろうか。ちなみに長崎市橋口町にある「マリア文庫」にはミサ全体を収録したCDが毎週欠かさず届いているので利用してほしい。過去3年分は確実に利用できる。

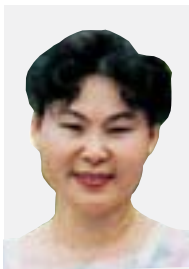
連載

殉教者から信仰の原点を学ぶ③

西坂では26聖人のほかに殉教者を輩出している。シリーズ第3回は中町教会から。

長崎の殉教者
ミゲル薬屋、ニコラオ・ケイアン
中町教会 川脇絹代

1633年7月28日強い日差しの中、西坂の階段を2人の老人が後ろ手に縛られ、イルマン・ニコラオは道行く人々に説教をしながら、かたやミゲル薬屋は商人の格好で元氣よく賛美歌を歌い、人々にあいさつをしながら殉教の丘へと向かい



イルマン・ニコラオは近江永原に生まれ、少年時代ふるさとを離れイエズス会へ入会し、神の命をささげた人。またミゲル薬屋は、ミゼリコルディアの組の会長を務め、今で言うボランティアの奉仕職の先駆けとなつた

人です。彼は生粋の長崎出身で、長崎の隅々まで巡り歩き、慈悲の行いに身を投じた人でした。この2人はクルスの町(今で言う桜町の牢屋)から西坂の刑場まで同じ道を歩き、ミゲルは火あぶりの刑、ニコラオは六吊り責めに3日間耐え、聖母の取り次ぎを願いながら天に召されました。ただキリストの教えを信じただけなのに、時の権力者たちはキリシタン大名や信者たちを恐れ、その人望の厚さにむしろ恐怖を覚えたのではないかと思います。無こそ偉大なり、彼らはただただ神への信頼と愛ゆえにすべてを受け入れ、ゆるし友のために命さえ惜しまぬ無償の愛を示しました。まさにキリストが私たちに模範を示してくださったように、彼らの信仰の証しは今も生き続けています。

思いやりや、家族・隣人との交わり、信頼が薄くなっている現代、今また新たな迫害の形で心の平和が侵されているような気がします。

殉教者が私たちに語りかけているのは神との交わり、人との交わり、愛は死よりも強いこと、キリストの愛はすべてをゆるし、すべてを与え尽くすことにあります。殉教者たちはキリストに倣い、キリストを愛し、今も語り続け、生き続けています。

ときわ荘落成式

3月23日、長崎市三ツ山町の軽費老人ホームとさわ荘(糸永ヨシ理事長、西山シズノ施設長)では増改築工事を終え、高見三明大司教、利用者、関係者が出席のもと落成式が行われた。

1974(昭和49)年5月1日に開設した同施設は、利用者の高齢化・病弱化が進み、これまでの建物では利用者のニーズに応えることが難しく、また、生活レベルの向上による設備面充実の重要性から、今回工事を行うこととなった。05年10月の起工からおよそ1年半、トイレおよび洗面所の各部屋設置、バリアフリー



化、電気・給排水・寝台エレベーター設備などが整備され、耐震補強も鉄骨ブレースを建物外部に取り付け対応している。宗教法人長崎純心聖母会の援助、多くの方々の協力と支援に対し、関係者一同感謝している。

【研究會「生け花による典礼表現」日程変更のお知らせ】6月17日(日)の予定でしたが、都合により6月24日(日)に変更いたします。(時間)13時~15時半(場所)浦頭教会申込先・長崎教区典礼委員会研究會事務局TEL 0956(75)0688 FAX 0956(75)0731

▼イエズス会立山修道院お知らせ

「祈りの一日」ともに祈る日々は、実生活や問題を振り返り、静かに祈りたい、静かな時間を持ちたいと思う方はどなたでも(信徒、一般の方も問いません)自由に参加できるものです。

山下画廊から長崎大司教区に江袋教会復元の寄付金を贈呈

江袋教会の火災から3カ月が過ぎた。長崎教区では、教区内の信者・関係者をはじめとし、「長崎の教会群を世界遺産にする会」など多くの方々からの善意と協力を受けながら、同教会復元の取り組みが続いている。

一般からの支援もあり、5月18日、山下画廊(諫早市)の山下博之代表がカトリックセンターを訪れ、この4月に諫早市内で開いたチャリティー展「マルク・シャガールエルサレム・ウインドー版画展」での売り上げの一部を江袋教会の復旧費として寄付、橋本勲司教総代理に手渡した。

江袋教会の現在の状況は、これまでに行われた専門家による調査結果をもとに、復元方針の具体



チャリティー展について掲載記事を見ながら話す山下氏(右)と橋本師

ド・ロ神父さま関係資料収集にご協力を！

出津のド・ロ神父さま遺跡にある建物(薬局跡、製粉工場跡、旧救助院)が老朽化と昨年の台風のため、損傷が進んで

います。県の文化財と国の重要文化財となつているため、修理復元作業が必要になってきました。建築当時の状況や建物の変遷について、できるだけ詳しい情報を探しています。

古い時代の写真(風景、家屋その他)や本、その他皆さまから貴重な情報が得られたらと思います。小さなことでも結構ですので、お知らせください。

ド・ロ神父さまの遺してくださった精神的、物的遺産を確認し、現代の社会に活かしていくために、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

【連絡先】
お告げのマリア修道会
〒851-1132
長崎小江原4-1-1
TEL 095(846)8300
FAX 095(842)0079

▼祈りの一日 ①6月14日(木) ②7月5日(木) ③7月26日(木) 9時50分~15時半 ※8月30日(木)は中止です。

●ともに祈る日々 ①6月16日(土) ②7月21日(土) ③7月22日(日) 初日17時~翌日15時半 ※9月1日(土) ④2日(日)は中止です。

TEL 095(821)4577

▼公開聖書講座「旧約時代―約束と希望の歴史」
6月14日(木)19時~20時半
カトリックセンター 講師・湯浅俊治師(福岡サンスルピス大神学院)
前売券800円
問合先・生涯養成委員会
TEL 095(841)7731
FAX 095(841)7731

▼青年の集いとミサ 6月17日(日)14時 水主町教会

▼ローザ・ミスティカと平和の元後のミサ 6月24日(日)13時半 ミニデイスーパーナザレの家

連絡先・崎谷正子
TEL 095(842)6550

▼ミニリレー講演「永井隆を語る」8月4日(土)13時半 長崎市民会館6階 講師・松田道生氏 自治医科大学名誉教授、永井隆の甥) 入場無料。

▼講演会「いのち愛いのり」9月1日(土)13時半 諫早文化会館500円 講師・渡辺和子ノートルダム清心学園理事 諫早教会主催
問合先・TEL 0957(43)5809(辻本、TEL 0957(26)5310(林)

長崎大司教区
●匿名様
長崎コレジオ
●末吉優子様(木鉢)
●中島サワ様(神ノ島)
右の方々からご寄付を賜りました。お礼とご報告を申し上げます。

香典返し
お礼とご報告

長崎大司教区
●浜崎和利様(浦頭)
故マリア浜崎サヨ様
長崎コレジオ
●大串真由美様(香焼)
故パウロ大串 積様
長崎カトリック神学院
●相川ヤエ子様(西町)
故パウロ相川 昌様
●二股ソネ様(跡次)
故ペトロ二股丈市様
●高橋 渉様(出津)
故マリア高橋トモ様
●下釜テリ子様
故ペトロ下釜次四郎様
●片岡京子様(諫早)
故カタリナ
右の方々から神学生養成などのために、香典返しに代えてご芳志を賜りました。お礼とご報告を申し上げますとともに故人のごめい福を心からお祈り申し上げます。

主の平安
カトリック式葬祭・飾付一式

(有) 栄光式典社

代表取締役 西村 勇二
長崎市辻町7-18 TEL(095)844-4011
24時間営業 FAX(095)843-9896

白蟻調査無料・駆除工事5ヶ年保証付
白蟻防除施工士

大田白蟻研究所

代表者 マリア 大島 睦子
(〒850-0811) 長崎市矢の平1丁目14番15号
長崎 095-822-8436
FAX 095-822-8436

砕石・栗石・港湾用捨石一式生産販売

たつみ産業株式会社
西田商事株式会社

代表取締役 ミカエル 西田 寛己
本社 〒857-1166 佐世保市本風町1468番地
TEL (0956) 31-8268

植木やさん 朋葉

庭木の剪定おまかせ下さい。
格安にて施行致します。
お電話お待ちしております。

長崎市江平3-15-28
TEL・FAX 095-846-0181

ヨゼフ 野口 行雄

○写真・御絵・思い出など 彫刻
なが さき せき ちゅう
長崎石彫

ヨゼフ 岩永 博明
☎(095)862-2469
長崎市梁川町6-17 岩永ビル2F

○石碑
○納骨石工事
○納骨堂分譲

マイホームの美容と健康に！

(有) 山川 塗装

有限責任中間法人 全国住宅火災防止協会理事
長崎県見物営繕工業協同組合理事

代表取締役 ベトロ 山川 進
佐世保市原分町1715-5
TEL(0956)49-3330 FAX(0956)49-8729

韓国司祭団参列

雲仙殉教祭



「皆さんとこの雲仙で来年会いしましょう」
雲仙殉教者記念碑前から高見大司教は、地

獄湯を取り囲む信徒たちに向かつてマイクで叫び掛けた。狭い記念碑前には韓国から巡礼のため来崎した朴正一司教(前・馬山教区長)らも参列、大司教と記念碑に献花の後、祈った(写真)。



5月20日第24回雲仙殉教祭は晴天に恵まれ、メモリアルホールを埋めた司祭、修道者、信徒約2000人の中には、長崎県観光連盟が企画招待した韓国の司祭ら9人のほか別の巡礼グループと

午後、高見大司教を表敬訪問、懇談した。大浦天主堂、出津、黒崎教会、遠藤周作館、原城、26聖人殉教地、浦上教会、原爆資料館など参観した。雲仙では殉教祭前日の19日、雲仙お山の情報館で「雲仙の平和祭」(雲仙観光協会主催)が開かれ、約100人の参加者は解説講演、北有馬町子供たちやOGB長崎による聖歌・演奏に聴き入った。

平和祭は、原城および日野江城世界遺産ノミネット記念として開催、関係者は「いい勉強になった」と話していた。

5月3・4日、教区召命委員会主催の「青年のための巡礼ウオーク」が開催され18人が参加した。今回は古栗馨神父の協力を得て、かつての日本の教会の中心地であり、多くの殉教者を輩出した島原半島を巡礼した。

テーマは「ガリラヤに行きなさい」。日本の教会の「ガリラヤ」であった島原半島の教会が、なぜあれだけ発展し、殉教者を

生み出すほどの成熟した共同体となることができたのか考えながら歩いた。

2日目は雨。殉教者の生き方を心に刻みつけるための恵みの雨だったに違いない。両日、歩いた後に分かち合いをし、青年たちは、古栗神父の講話、殉教者の生き方をしっかりと受け止めた。今後の信仰生活に活かしたいと語り合っていた。

6月に再会し、ミサをささげることを約束し別れた。

韓国から巡礼団

5月12日、韓国の原州教区から3日間の予定で巡礼団32人が長崎入りし、大村・長崎・島原・雲仙などの殉教地や教会、資料館を訪れた。今回の巡礼は、韓国現地で司牧するシスター

の提案により実現、聖フィリッポ教会(西坂)や島原教区でミサ、祈りをささげた。原州教区とのかわりには、02、03年、現地へ水害救援金として一葉募金から(ツウル教区・李章柱さんの橋渡しの協力)で、支援し、交流を持つ。

から答えをもらった」とエーションなどが行われた。40人の若者の参加もあり、コンサート、喫茶店などの企画もあった。

参加者は、「とても癒やされた」、「分かち合い

5月17日、純心中・高等学校の企画「筒井茅乃の提案により実現、聖フィリッポ教会(西坂)や島原教区でミサ、祈りをささげた。

原州教区とのかわりには、02、03年、現地へ水害救援金として一葉募金から(ツウル教区・李章柱さんの橋渡しの協力)で、支援し、交流を持つ。

在日ブラジル人400人が長崎巡礼
ゴールデンウィーク初日の4月29日、平和公園内で、ポルトガル語の賛美歌が流れた(写真)。



長崎を集合地とした巡礼者は29、30の両日、平和公園、原爆資料館、浦上教会、永井隆記念館、26聖人殉教者記念館、大浦天主堂、聖母の騎士修道院など巡礼した。

浦上教会では合同司教司祭9人による合同司式ミサ、大浦天主堂では高見大司教司式でミサがさげられた。三重県四日市から参加の中尾ユリさ

救いの救急者になることを決意してそれぞれの環境の中へ旅立った。

参加者は次の通り。
浦上2、城山2、中町2、飽の浦1、小ヶ倉2、時津2、植松5、平戸2、上神崎2、青砂ヶ浦1、水主町3、三井楽1、貝津1、福岡サン・スルピス大神学院助祭1

長崎大司教区第119回クルシリヨは5月3日の夕刻から6日まで、イエズス会立山修道院にて、13小教区と福岡サン・スルピス大神学院から、男子12人、女子15人の参加があり27人の新クルシリ

スタが三村誠一(相浦)、中村倫明(植松)両司教の指導により誕生した。今回も高見大司教をはじめ多くの司祭、修道者、信徒の皆さまからのバランスに支えられ、1対1で神さまと向かい合い、119

われることが望ましい、初聖体は洗礼・堅信・聖体という「入信の秘跡」

典礼研修会
の流れの中で考えるべきと、子供の入信の秘跡の順序に関する新しい動き

長崎大司教区第119回クルシリヨは5月3日の夕刻から6日まで、イエズス会立山修道院にて、13小教区と福岡サン・スルピス大神学院から、男子12人、女子15人の参加があり27人の新クルシリ

第119回クルシリヨ

三村、中村(倫)両師指導 (27人)

長崎大司教区第119回クルシリヨは5月3日の夕刻から6日まで、イエズス会立山修道院にて、13小教区と福岡サン・スルピス大神学院から、男子12人、女子15人の参加があり27人の新クルシリ

スタが三村誠一(相浦)、中村倫明(植松)両司教の指導により誕生した。今回も高見大司教をはじめ多くの司祭、修道者、信徒の皆さまからのバランスに支えられ、1対1で神

さまと向かい合い、119

われることが望ましい、初聖体は洗礼・堅信・聖体という「入信の秘跡」

典礼研修会
の流れの中で考えるべきと、子供の入信の秘跡の順序に関する新しい動き

長崎大司教区第119回クルシリヨは5月3日の夕刻から6日まで、イエズス会立山修道院にて、13小教区と福岡サン・スルピス大神学院から、男子12人、女子15人の参加があり27人の新クルシリ

スタが三村誠一(相浦)、中村倫明(植松)両司教の指導により誕生した。今回も高見大司教をはじめ多くの司祭、修道者、信徒の皆さまからのバランスに支えられ、1対1で神

さまと向かい合い、119

われることが望ましい、初聖体は洗礼・堅信・聖体という「入信の秘跡」

典礼研修会
の流れの中で考えるべきと、子供の入信の秘跡の順序に関する新しい動き

長崎大司教区第119回クルシリヨは5月3日の夕刻から6日まで、イエズス会立山修道院にて、13小教区と福岡サン・スルピス大神学院から、男子12人、女子15人の参加があり27人の新クルシリ



焼失した江袋教会

復元委員長 尾上 勇さん

「信仰のよりどころ、宝の教会全焼。火が燃え上がる、立ち上る煙、今日の辛い光景を記さねばならない。ご先祖さまに

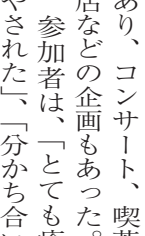
がどのように：」と問ひ合わせ、幸い焼け跡に悲しい姿で残っておりほつとする。主任司祭不在中の惨事に心が痛む。

スから吹き出る炎、その瞬間、江袋出身で五島初代神父さまと聞く島田喜蔵神父さま他3人の司祭の遺影を思い出し、玄関

口に走り、煙の中から持ち出した」と振り返る。各地から見舞いの電話

んからお悔やみと慰めの電話が入った。2月15日、焼失現場視察に高見大司教、山内実神父らが到着。「大司教区の貴重な財産・教会をこんな無残な形にして申し訳ありません」と憔悴(しょうすい)しきった顔で大司教にお詫言する。

「お見舞いの言葉を頂いた後、皆さんの希望をお聞かせください」と山内神父。この夜、全信徒が集い緊急会議。皆の



心は暗闇の中で無言が続き、ただただ失望の表情が浮かび出る。

黒焦げの教会だが、新上五島町の教育委員会は貴重な有形文化財と指定した。建築当時、わずかに17戸の先祖が信仰の場として造った財産、きびしいながらも復元をと、その声は県外移住の人たちからも伝わってくる。

妻フサさんとの間に子供6人、長男が漁業を継ぐ。77歳。

天、64歳。看護師としての天職を生かし、姫路聖マリア病院、ガラシア病院などに勤め、93年12月から今年3月31日まで、聖フランシスコ病院院長。03年に乳癌(がん)を患って以来、ターミナル期を気丈に明るく過ごしていた。

葬儀告別式は、24日、姫路市にある修道会の日本管区本部で行われた。

天、64歳。看護師としての天職を生かし、姫路聖マリア病院、ガラシア病院などに勤め、93年12月から今年3月31日まで、聖フランシスコ病院院長。03年に乳癌(がん)を患って以来、ターミナル期を気丈に明るく過ごしていた。



クリスティナ 永田希和子修道女(聖フランシスコ病院修道女会)

4月21日熊本の家族を訪問中、容態の急変で帰

葬儀告別式は、21日、本部聖堂で行われた。

クリスティナ 永田希和子修道女(聖フランシスコ病院修道女会)



サビナ 内野チト修道女(長崎純心聖母会)



マリア 中島アヤコさん(中島健二師実母)

島原半島を巡礼ウオーク

5月3・4日、教区召命委員会主催の「青年のための巡礼ウオーク」が開催され18人が参加した。今回は古栗馨神父の協力を得て、かつての日本の教会の中心地であり、多くの殉教者を輩出した島原半島を巡礼した。



生み出すほどの成熟した共同体となることができたのか考えながら歩いた。

2日目は雨。殉教者の生き方を心に刻みつけるための恵みの雨だったに違いない。両日、歩いた後に分かち合いをし、青年たちは、古栗神父の講話、殉教者の生き方をしっかりと受け止めた。今後の信仰生活に活かしたいと語り合っていた。

4月19日、聖フランシスコ病院で急性肺炎のため帰天。87歳。55年終生誓願。会の草創期から、純心女子学園(長崎)、鹿兒島純心女子学園にて中・高・短大の女子教育に携わり、その間2年は短大学長、中・高校校長の任に。また長年、修道院長を務める。

葬儀・告別式は、21日、本部聖堂で行われた。

イスラエル・パレスチナの若者

日本の高校生と平和の対話



昨年(2006年)の参加者

紛争地イスラエル・パレスチナの若者が、日本の高校生とともに平和のための対話をと、今年も8月に長崎を訪れる。主催は「07平和をつくる子ども交流プロジェクト実行委員会」主管「NPO法人聖地のこどもを支える会」、長崎教区も支援する。

3カ国の子供は、7月31日から8月15日まで、東京と被爆地・長崎を訪れ「平和」について語り合う。関係者は、民族・宗教・生活環境などすべて異なり、親、祖父母の

子供たちの長崎入りは8月6日高見大司教訪問、7日長崎原爆資料館見学、8日レクリエーション、9日長崎原爆祈念式典参加、10日引率司祭イブラヒム神父の講演会・語らいの夕べ、11日東京へ・パレスチナ総代表部訪問、12日講演会・語らいの夕べ、13日イスラエル大使館訪問、14日

帰国予定。日本の高校生は純心高校1、活水高校1、広島1、東京1、イスラエル、パレスチナ各5人。宿泊はウエルシテイ長崎。7日、8日はホームステイを予定している。

聖書マラソン 2

▼旧約聖書は名前が多く、また、戦いのことが多く現代的でないような気がしました。(中町M・M)

▼新約のマラソンの1回目は文字を読むことに一生懸命でしたが、2回目の今回は聖書のことばに自分を照らし、考えることが出来るようになりました。(諫早R・H)

▼信徒の励みになれば

「アンゼラスの鐘」アニメ映画観賞者9万人を超える

アニメ映画「アンゼラスの鐘」製作を支援するナガサキの会(土山秀夫会長)は、このほど総会を開き解散を決めた。支援報告によると、全国で学校上映は201校、一般上映は259カ所、観賞者総数は91,347人。(05年9月・07年3月末現在)

映画は原爆直後の惨状を青年医師・秋月辰一郎

と読みました。読み続けるって難しい。新・旧すべて読みました。(馬込N神父)

▼旧約聖書は何度読んでも現代の私の知識では理解が困難です。「カトリックのカテキズム」でなくもう少しかみ砕いた内容の聖書の勉強がしたい。(できれば佐世保でも通読期間は楽しい日でした。(早岐E・U))

▼ようやく完走できうれいす。神さまの計画の中で生かされている喜びを感じながら、次は1人で読むのではなく周

の友人たちと「聖書百週間」ができたらと望んでいます。(深堀H・T)

▼愛読マラソンに参加しようにか完走できましたことをうれしく感謝しています。これからも聖書に親しむ機会がありまし

また、ロシア語版の翻訳作業にも乗り出す。「感動的。実際に起こったことの恐ろしさを想像するのは難しいことですが、チェルノブイリ(原発事故)が重なって見えた。この映画は戦争の恐ろしさをはつきりとしかも

人間性を持って表現している」下伊勢男性観賞者。長崎市大井手町「長崎県映画センター」では、未上映の地域、学校に観賞支援を呼び掛けている。TEL 095(824)2974 FAX 095(824)2958。

イースターたまご杯 長崎南地区球技大会

4月22日(復活節第3主日)、長崎南地区青年会主催の球技大会「イースターたまご杯」が本河内の聖母の騎士高等学校体育館で行われ、南



地区の青年をはじめ、中地区やコレジオの神学生、高校生も参加。総勢34人の青年たちがスポーツで汗を流し親睦を深めた。

この球技大会は、南地区の青年たちによる発案で、普段の運動不足の解消と、青年たちとの交流の場として開かれた2回目の大会である。種目はソフトバレーボールとフ

リースローの2種目。白熱した試合が繰り広げられ、優勝したチームにはイースターにちなんだ賞品を贈った。

球技大会後は聖コルベ志願院内の食堂にて夕食会。手作りのカレーライスを食べながら、交わりを深め、楽しいひとときを過ごした。

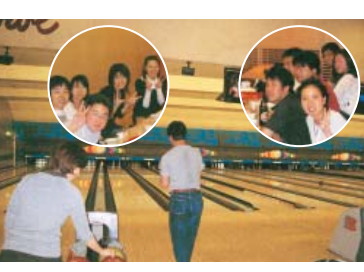
若者の交流

ボウリングと食事会 長崎北地区青年会

4月22日(日)、北地区の青年親睦会が長崎市内で行われ、1部はボウリング大会、2部は食事会で親交を深めた。当日は青年、高

校生、司祭ら約20人が集い、青少年らしい活気ある会となった。

この親睦会は、今年2月に行われた長崎3地区合同青年懇話会の中ですでに計画されたもので各地区青年会の活性を促す目的の行事であり、同時に、本年度の青年活動のスタートを切る催しと位



界に広がり、日本人を知る研究の書としても生かされる一冊。26聖人記念館で発売、1100円、千円(税込み)。日本26聖人記念館ホームページhttp://www.26saints.comでも紹介している。

★刻まれた光 岡 宏著 母に会えた、その日は

親睦は汗

置付けしていたもの。同日、南地区でもスポーツ大会、食事会など行われ、これからの青年活動に取り組み始めている。

懇話会のテーマであった「教会仲間」の実現と発展を目指し、地区青年活動がますます活発になることを祈っている。

みことばにふれて 34 木口直恵 修道女



「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる」

私がイエスさまの言葉について分かち合うことも最後です。終わりにイエスさまの力強い約束の言葉を選びました。

皆さんは仲良しの友だちと指きりをしたことがありますか。イエスさまと私たちの約束は大きな希望とほんものの楽しみに満ちています。イエスさまは「まこと」のかたで、うそやごまかしがなく、心底から信頼できるかたです。

ある子に、どこに行っても秘跡を大切にしよう。秘跡は心で信じるだけでなく足を運んで近づいて参加するものだ

と話しました。すると「もちろん!」「神さまからぜったい離れないよ。信仰はつながりだからね」と元気に答えました。この言葉に感動しました。また、描いた2枚の絵

と書いています。もう1枚はイエスさまを中心に、人びとが輪になって手をつないだ絵です。「つながり」という題がつけられています。

イエスさまとつながっていれば、どこに行ってもイエスさまに守られ安心して生きていけるといふ気持ちで、絵にも言葉にも表れています。

未来に向かって伸びていく皆さん、壁にぶつかれる枝の横には「イエスさまから離れないように」

もイエスさまに守られ安心して生きていけるといふ気持ちで、絵にも言葉にも表れています。

未来に向かって伸びていく皆さん、壁にぶつかれる枝の横には「イエスさまから離れないように」

★男四人、道一つ殉教したイエズス会の、列福間近いベトロ岐部ほか187殉教者の中のイエズス会員ニコラオ・ケイアン、ジュリアン中浦、デイオグ結

城、ベトロ岐部4人にスポーツをあて、読みやすい文体で、写真なども多く採り入れている。著書は、列福調査に30年間取り組んできた結城神父(前26聖人記念館館長)の洞察と情報豊富に盛り込まれ、福者裁可となると、殉教者名は世

界に広がり、日本人を知る研究の書としても生かされる一冊。26聖人記念館で発売、1100円、千円(税込み)。日本26聖人記念館ホームページhttp://www.26saints.comでも紹介している。

★刻まれた光 岡 宏著 母に会えた、その日は

いい一日だった心傷つき、重荷を負う青少年たちと起居をともにして約30年の神父が、鋭く温かく見つめた「今日」の深い闇...

それでもなお、若者たちと夢を見る日は続く。女子パウロ会。1、155円。

琴海メモリアルパーク 琴海ニュータウン側

社団法人 西部長崎共同墓地公園

事務局 ミカエル 大田 力

西彼杵郡時津町子々川郷172番地

TEL FAX 095-884-1817

教会バンコ・祭壇・朗読台・家庭祭壇

浜口木工所

ヨハネ 浜口 知博

〒857-0032 佐世保市宮田町7-7

☎ (0956) 23-1867

雲仙の旅情やさしいおもてなし 殉教者の誉れの地

島原半島の巡礼ご宿泊にどうぞご利用下さいませ。

雲仙 有明ホテル

代表取締役 アントニオ 栗原 盾夫

女 将 ルチア 栗原トシエ

〒854-0621 長崎県雲仙市小浜町雲仙 380

TEL 0957-73-3206 FAX 0957-73-2254

E-mail info@yumei-hotel.co.jp

URL http://www.yumei-hotel.co.jp

交通誘導警備 常駐警備 イベント警備

(有) 小田警備保障

警備員募集!

電話 095-856-6524 FAX 095-856-6523

長崎市横尾3丁目31-15 代表取締役 テレジア 小田寿美子

専務取締役 パウロ 小田 睦

車イスでお墓参り 祈りの丘

小江原車庫前バス停より徒歩3分

夢が丘ニュータウン県道向かい、車50台以上駐車可能

長崎大理石 (TEL) 095-839-0374

経営管理者 (TEL) 095-839-1008

墓地、墓碑一切230万円(先着30基まで)